

令和2年度 交流プラザのご報告

短い夏休み期間中の8月19日に、西三河地域の小中学生17名(小学生13名・中学生4名)、保護者16名が聾学校に集まり、保護者の講座や児童生徒の交流会が行われました。



自己紹介や手作りゲームなどで盛り上がりました。

今年度はコロナウイルス感染拡大防止のため、少人数に分かれて、距離を取りながら交流をしました。

保護者も少人数に分かれて講座を行いました。

少人数でしたが、活発な意見のやりとりや質問がありました。



参加者全員に、フェイスシールドが配られました。「先生方のお大変さが分かりました」というお母さんの声も…。



参加保護者の声(一部抜粋)

★参加の動機

- ・うちの子は書くのが苦手なので、何かよいヒントになるお話を聞けるかな？と思いました。
- ・同じ悩みをもっている方がどう思っているか、どう解決したかを知りたくて。
- ・子どもが同じ障害の子と会えるから。「自分だけではない」という思いをさせてあげたかった。
- ・就職・進学について情報が欲しかったから。このような機会がないと、お母さん方のいろいろな考え方だったり、体験だったりなどが聞けないので。



★参加の感想

- ・絵日記の書き方について、他のご家庭でのやり方、取り組み方のお話を聞いて、ヒントが得られてよかったです。
- ・同じようなことで悩んでいて、悩みを共有できてよかったです。
- ・いろいろな考え方、捉え方があるなあと考えた。
- ・少人数で、とても話しやすかったです。
- ・聾学校の体験交流や体験会に参加したいです。
- ・地域の先生、友達の障害に対する理解が薄いので、聾学校の先生が地域の学校の先生にお話してほしい。
- ・今年で最後の交流プラザになります。とてもよい場を作っていただき、本当に感謝しています。今までありがとうございました。



★今後の交流プラザに期待したいこと

- ・困りごとや、悩みの共有。その解決。保護者同士の悩みを話せる場。→多数
- ・少人数もよかったけれど、他のお母さんや先輩お母さん方のお話も聞きたい。
- ・些細なことでも気軽に相談できる、話しやすい雰囲気。
- ・他の学校の難聴学級に通われている方と交流したい。

参加児童生徒の声(一部抜粋)

★参加の動機・感想

- ・お母さんが「行くよ」って言ったから。楽しかった。(小4男子)
- ・昨年来た時に、特にもの作りが楽しく、また来たいと思ったから。(小6女子)
- ・毎年参加しているから。友達と会うため。(中3男子)
- ・「あー、同じ仲間やん。」って思った。(中3女子)

★小学校・中学校で困っていること、悩み

- ・ない。(小4女子、中1男子)
- ・友達の声があんまり聞こえない。聞き取りにくい。(小4男子、小6女子)
- ・マスクでちゃんと聞き取れてるかこわい。(小6女子)
- ・マスクをしているときに口の動きが見えない。(中3女子)
- ・先生がつけてくれるロジャーをつけたり切ったりするのが大変。(小6女子)
- ・補聴器の電池が切れて、たまに補聴器を外したのと同じ状態になってしまうこと。(中2男子)



★授業中や放課に先生や友達の声、放送が聞こえなかったときの解決法

- ・先生がマスクを外してくれる。(小2男子)
- ・ロジャーをつける。(小4男子)
- ・聞こえます。(小6女子)
- ・先生や友達に「今、何て言ってたの?」と聞く。聞き返す。(小3男子、小6女子、中1男子、中3男子、中3女子)
- ・何の話をしているか分からない時は、「何の話?」から輪に入る。(中3男子)

★自分が安心できる時、場所、人など



- ・自分の部屋。家。(小4男子、中3女子、中3男子)
- ・遊んでいるとき。学校、家。友達。(小4女子)
- ・本を読むときや友達と遊ぶとき。(小6女子)
- ・(よく一緒に)遊ぶ人、話す人。優しい人。話をしている面白い人。(小6女子)
- ・体育館で先生とリレーをしているとき。(小6女子)
- ・自分をよく分かってくれている人と一緒に話しているとき。(中2男子)
- ・音楽を聞くとき。(中3男子)

※交流プラザの様子は、『岡崎聾学校ブログ』にも載っています。ぜひご覧ください。